

独立行政法人日本原子力研究開発機構 平成 26 年度夏期休暇実習生募集要項

- 募集分野 原子力全般
(平成 26 年度夏期休暇実習生テーマ一覧 (別紙 1 参照))
- 実習期間 平成 26 年 7 月 16 日～平成 25 年 9 月 30 日の期間内で実習テーマごとに設定された期間及び日数
※各テーマの内容で、設定された期間及び日数以外で実習を希望される場合は、調整いたしますので、書類提出期限までに末尾記載の問合せ先まで御連絡ください。
- 実習場所 独立行政法人日本原子力研究開発機構
- 青森県
 - (1) 青森研究開発センター (青森県上北郡六ヶ所村大字尾駱字表館 2 番地 166)
 - 福島県
 - (2) 福島事務所 (福島県福島市置賜町 1-29 佐平ビル 8F、9F)
 - (3) 笹木野分析所 (福島県福島市笹木野字南中谷地 8-1)
 - (4) 福島大学 (福島県福島市金谷川 1 番地福島大学キャンパス内 共生システム理工学類研究実験棟 2F)
 - 茨城県
 - (5) 本部 (茨城県那珂郡東海村大字村松 4 番地 49)
 - (6) 原子力科学研究所 (茨城県那珂郡東海村大字白方白根 2 番地 4)
 - (7) 核燃料サイクル工学研究所 (茨城県那珂郡東海村大字村松 4 番地 33)
 - (8) 那珂核融合研究所 (茨城県那珂市向山 801 番地 1)
 - (9) 大洗研究開発センター (茨城県東茨城郡大洗町成田町 4002 番地)
 - 千葉県
 - (10) システム計算科学センター (千葉県柏市柏の葉 5-1-5 東京大学柏キャンパス内共同利用棟 A)
 - 東京都
 - (11) 東京事務所 (東京都千代田区内幸町二丁目 2 番地 2 号富国生命ビル 19 階)
 - 群馬県
 - (12) 高崎量子応用研究所 (群馬県高崎市綿貫町 1233 番地)
 - 岐阜県
 - (13) 東濃地科学センター (岐阜県土岐市泉町定林寺 959 番地の 31)
 - (14) 瑞浪超深地層研究所 (岐阜県瑞浪市明世町山野内 1 番地 64)

●福井県

(15) 敦賀本部 (福井県敦賀市木崎 65 号 20 番地)

(16) 高速増殖炉研究開発センター (福井県敦賀市白木 2 丁目 1 番地)

●京都府

(17) 関西光科学研究所《木津地区》(京都府木津川市梅美台八丁目 1 番地 7)

●兵庫県

(18) 関西光科学研究所《播磨地区》(兵庫県佐用郡佐用町光都 1 丁目 1 番地 1 号)

●岡山県

(19) 人形峠環境技術センター (岡山県苫田郡鏡野町上齋原 1550 番地)

■応募資格

(1) 国内の大学に在学する方。

(2) 国内の高等専門学校の本学又は準学士課程の 4・5 年生若しくは専攻科又は学士課程に在学する方。

(3) 国内の大学院 (博士前期課程、博士後期課程、一貫制博士課程、修士課程又は専門職課程) に在学する方。

(4) 国内の大学院博士後期課程修了又は修了に必要な単位を取得後退学し、継続して大学院の研究生として在籍する方。

(5) 受入開始日までに上記に該当する見込みがある方。

■契約概要

当機構は平成 26 年度夏期休暇実習生受入契約条項 (別紙 2) について、学生本人及び大学と契約します。申請いただいたことで、本受入契約の平成 26 年度夏期休暇実習生受入契約条項に同意しているものとみなします。また、契約は、受入通知書の発信日をもって開始するものとし、その日より学生受入契約が効力を有するものとします。詳しくは「平成 26 年度夏期休暇実習生受入契約条項」(別紙 2) 及び「平成 26 年度夏期休暇実習生申込要領」(別紙 3) を御確認ください。

(1) 宿 舎 当機構が用意する宿舎を有償にて利用することができます。

(2) 食 事 宿舎及び構内食堂を利用することができます。(食費は全額個人負担)

(3) 寝 具 本人持参とします。(有償レンタルも可能)

(4) 被 服 作業服を必要に応じて貸与します。

(5) 交通費 受入時及び受入終了時における大学等所在地から受入拠点までの交通費及び各拠点間の移動等に係る交通費を、当機構の規程に基づいて支給します。出張等が含まれているテーマを選択した方は、事前に大学の了解を得るようにしてください。

(6) 免 責 計画停電等により実習が予定どおり実施できない場合がありますが、その場合、実習内容又は実習期間の変更等で対応させていただきますので、御理解の上、お申し込みください。

- 応募書類
- (1) 平成 26 年度夏期休暇実習生受入申込書 (様式①)
 - (2) 平成 26 年度夏期休暇実習生身上調書 (様式②)
 - (3) 学業成績証明書
 - ①学部在学者は、学部の成績証明書
 - ②修士課程在学者は、学部及び修士課程の成績証明書
 - ③博士課程在学者及び大学院研究生在籍者は、学部、修士課程及び博士課程の成績証明書
 - ④高等専門学校在学者は、高等専門学校の成績証明書
 - ⑤見込みの者は大学から最終学歴までの成績証明書
 - (4) 当機構の宿舍 (独身寮等) の借用を希望する場合は宿舍貸与申請書 (様式③)

※提出された応募書類は返却しませんので、あらかじめ御了承ください。

■書類提出期限 6月13日(金) 消印有効

■選考及び決定 書類選考結果を平成 26 年 7 月上旬頃に所属大学等及び本人に送付します。

■受入書面 受入決定後から受入開始日の 2 週間前までに、受入に係る以下の書類を提出いただきます。なお、受入開始日が 7 月の方は受入決定通知後速やかに受入拠点の担当者 (別紙 3 平成 26 年度夏期休暇実習生申込要領の別表を参照) へ提出してください。

- (1) 学生教育研究災害傷害保険及び学研災付帯賠償責任保険加入証明書

当機構では「学生教育研究災害傷害保険及び学研災付帯賠償責任保険等」に加入することを条件に受入れを行っております。他の保険に加入されている場合には、保険内容が分かる書面を添付してください。

- (2) ビジットプロポーザル (外国籍の方のみ)

VP 施設分類が分類 2 又は分類 3 になっているテーマを選択された外国籍の方は、ビジットプロポーザル (様式④) を御提出ください。

- (3) 特殊健康診断結果証明書 (特殊業務対象者のみ)

特定作業が含まれている実習テーマを選択された方は、該当する特定作業 (放射線、有機溶剤、特定化学物質等) に応じた特殊健康診断を受診いただき、従事可能かどうかを必ず確認してください。作業開始前に必要となりますので、特殊健康診断結果証明書を持参し、受入先において放射線従事者登録等の所定の手続を行ってください。

※作業区分に「放射線」と記載のあるテーマを選択した方

・電離放射線健康診断の結果 (受入開始日より過去 1 年未満のもの) を被ばく歴等証明書と一緒に受入担当者に提出してください。

- (4) 被ばく歴等証明書 (放射線業務従事者のみ)

放射線業務従事者として実験を行うために、放射線業務従事者の指定を行いますので、被ばく歴及び教育訓練歴について所属する大学等が証明する被ばく歴等証明書 (様式⑤) を提

出してください。なお、この書面については管理区域に入るまでに、受入担当者に提出いただければ結構です。

■提出書類の提出先及び問合せ先

〒319-1195

茨城県那珂郡東海村大字白方白根 2 番地 4

独立行政法人日本原子力研究開発機構

原子力人材育成センター 原子力人材育成推進課 夏期休暇実習生担当

(封筒に「夏期休暇実習生応募書類在中」と朱書きのこと)

(連絡先) TEL : 029-282-6460 FAX : 029-282-6040

(E-mail) nuhrdec-daigaku@ml.jaea.go.jp

(原子力機構ホームページ) <http://www.jaea.go.jp/saiyou/internship/>

■個人情報の取扱い

申請いただいた書面に含まれる個人情報は、原子力機構の「個人情報保護規程」等に基づき適切に管理し、夏期休暇実習生の選考審査、受入手続、施設等立入りに係る業務連絡、研究業績等の情報管理、人員管理及び派遣元大学・学生本人との連絡等に利用させていただきます。